なめがた

THE NAMEGATA NEWSLETTER 市報行方

4月
第8号

親子太巻き寿司教室

総合計画 ―― まちづくり計画が始まります p2
予　算 ―― 平成18年度予算 p4
トピックス ―― 日本消防長官表彰を受賞／鹿行民話フォーラム／民間自治功労者表彰を受賞／親子寄せ植え教室 p9
介護保険 ―― 4月から納付月が変わります p14
健　康 ―― 予防接種講演会・リハビリ参加者募集 p16
スポーツ ―― 第12回麻生杯柔道大会結果ほか p18
生涯学習 ―― 北浦地区読書感想文コンクールほか p20
みんなの広場 ― ママと6shot／フォトギャラリー p22

行方市
NAMEGATA

行方市のまちづくり計画が始まります

行方市では、21世紀初頭のまちづくりの指針となる総合計画策定に着手しました。

総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画で構成し、基本構想は、行方市の将来像などまちづくりの目標を明らかにし、その実現のための施策の基本方向を示すものです。構想の期間は、平成19年度から平成28年度までの10年間とします。

行方市は、昨年9月に合併しましたが、多くの課題を抱えての誕生となりました。今後のまちづくりの課題として、

①行方市民としての一体感
②快適な住環境の整備
③少子高齢化への対応
④健全な財政運営
⑤市民協働のまちづくりの推進

などがあります。

今後、市では課題を乗り越えていくためには、市民の皆様と一緒に考え、行動していくことを基本にして計画づくりを進めていきます。

第1回総合計画審議会を開催

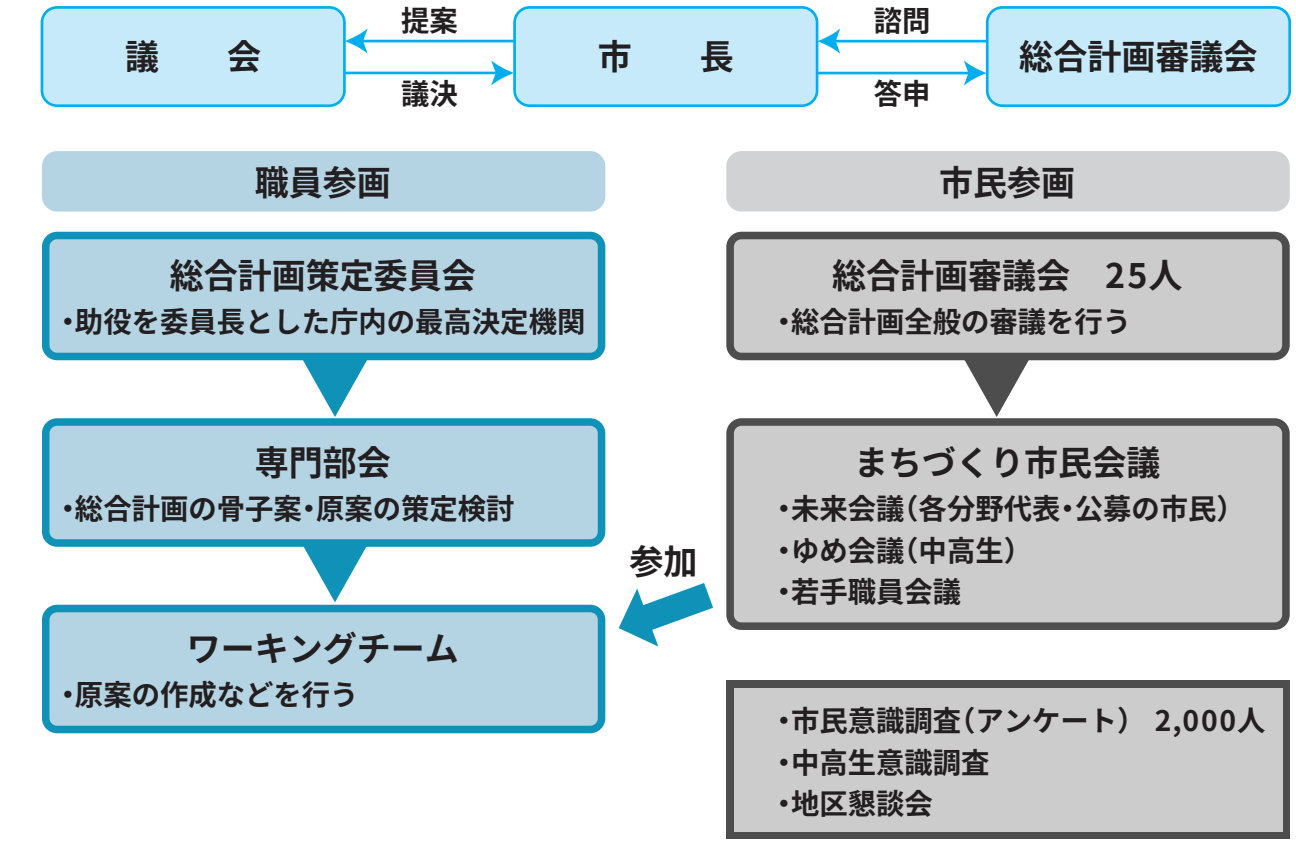
3月3日（金）に第1回審議会を開催し、会長に市議会議長の髙野貫一氏、副会長に茨城大学教授の齋藤典生氏を選出し、計画策定に関する基本方針等について協議を行いました。

総合計画審議会メンバー

（順不同・敬称略）

◎	髙野貫一	市議会
○	齋藤典生	茨城大学教授
	小峯仁一	市議会
	磯山信也	市議会
	宮内守	市議会
	額賀正夫	市議会
	橋詰芳明	市議会
	岡見史朗	関係機関
	中川治美	関係機関
	猪瀬正男	団体代表
	山崎實	団体代表
	柳瀬造	団体代表
	鈴木昭	団体代表
	石上雅崇	団体代表
	栗山豊	団体代表
	横瀬忠	団体代表
	羽生誠	団体代表
	大川美	市民代表
	真家久	市民代表
	瀬尾栄	市民代表
	菅谷清	市民代表
	飯嶋直	市民代表
	宮路久	市民代表
	大川子	市民代表
	小川明	市民代表

行方市総合計画策定体制



市民会議のメンバーを募集します

総合計画づくりを進めていく上で、欠かせないのが市民の参加です。

今までのように行政主導ではなく、行政と市民が協働で作業をして将来のまちづくりを考えなければ、行方市の夢のある将来構想を描くことはできません。

そこで以下のとおり市民会議のメンバーを募集します。

○応募資格

市内に住所を有している18歳以上の方

○募集人数／任期

50人程度／平成19年3月まで

○応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、郵送・FAX・直接提出等で応募して下さい。用紙は企画課・各庁舎の総務窓口課に用意してあります。

○待遇等

報酬等はありません。ボランティア活動となります。

○活動内容

・タウンウオッチング
・将来構想への意見提案
・総合計画の実施計画づくりへの参加
・その他

○問い合わせ

行方市役所企画課企画調整係
0299－72－0811
FAX0299－72－2174

第1回行方市行政改革推進委員会を開催

3月3日（金）に第1回行政改革推進委員会を開催し、会長に常磐大学教授の井上繁氏、副会長に市民代表の阿部剛氏を選出し、行政改革大綱の策定方針等について協議を行いました。

市では、市民サービスの充実と行政のスリム化・効率化を推進し、将来にわたり持続可能な行政の確立を図ります。

そのためには、合併をして肥大化した職員定数の削減や事務事業の見直し、市民参加の促進などを実施していかなければなりません。

今後、できるだけ無駄を省き、小さな行政で質の高いサービスを提供していく上で、市民の意見を積極的に取り入れ、厳しい財政下の中でも市民ニーズに対応した行政を進めていきます。

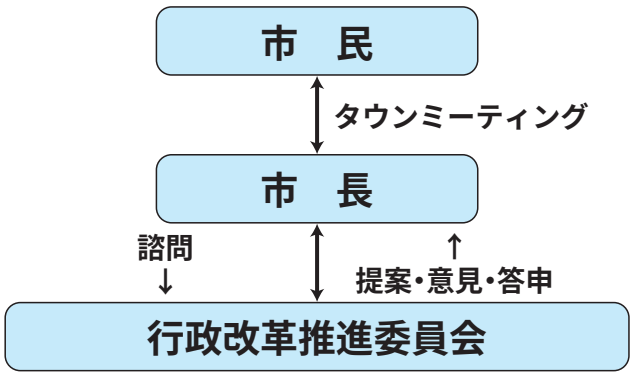
また、行政改革の具体的な内容を広く市民の方にお知らせするために「集中改革プラン」を策定し、広報紙等でお知らせします。

行政改革推進委員会メンバー

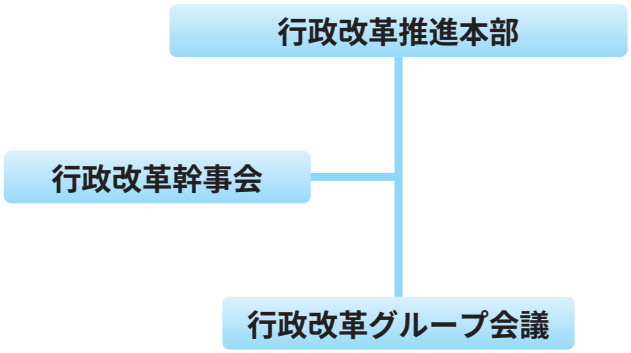
（順不同・敬称略）

◎	井上　繁	大学教授
○	阿部　剛	市民代表
	髙野　貫一	市議会
	磯山　信也	市議会
	中川　治美	団体代表
	山﨑　實	団体代表
	高野　婦美子	市民代表
	渋谷　泰正	市民代表
	伊藤　伸一郎	市民代表
	横田　太一	市民代表
	宮本　正子	市民代表
	清水　春江	市民代表

行政改革推進体制



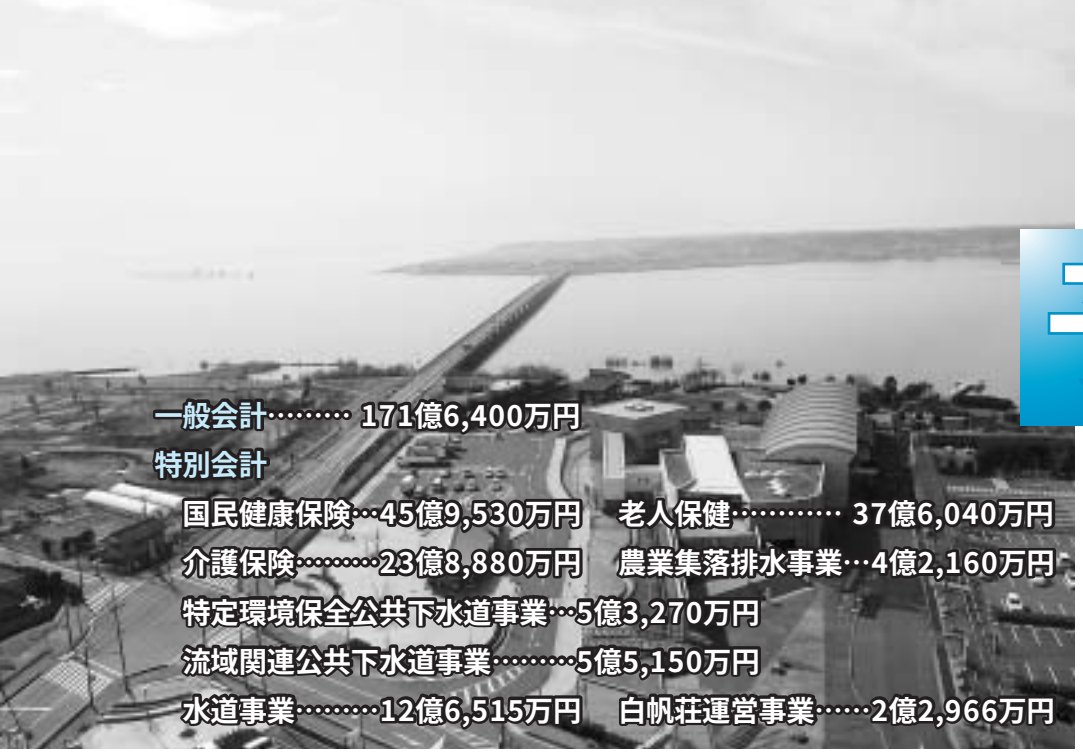
庁内体制



平成18年度 予算

豊かな自然との共生、活力ある人々、こころふれあうまちづくりに

一般会計と特別・企業会計合わせて総額309億911万円



一般会計…… 171億6,400万円
特別会計
国民健康保険…45億9,530万円　老人保健…… 37億6,040万円
介護保険……23億8,880万円　農業集落排水事業…4億2,160万円
特定環境保全公共下水道事業…5億3,270万円
流域関連公共下水道事業……5億5,150万円
水道事業……12億6,515万円　白帆荘運営事業……2億2,966万円

平成18年度予算が3月の定例議会で可決されました。

平成18年度の予算編成は、国の地方財政計画の規模の抑制に努め、国と地方の信頼関係を維持しながら「三位一体の改革」を着実に推進するため、安定的な財政運営に必要な地方交付税などの一般財源を確保することを基本として地方財政対策を講じることとなりました。

本市の財政状況は、合併前の平成16年度決算における主要財政指標を見ると、3町合算による経常収支比率は93・7パーセントと非常に高く、地方交付税・国県支出金・市債などの依存財源が全体の61パーセントを占める極めて脆弱な財政構造となっていて、非常に厳しい事態に直面しています。

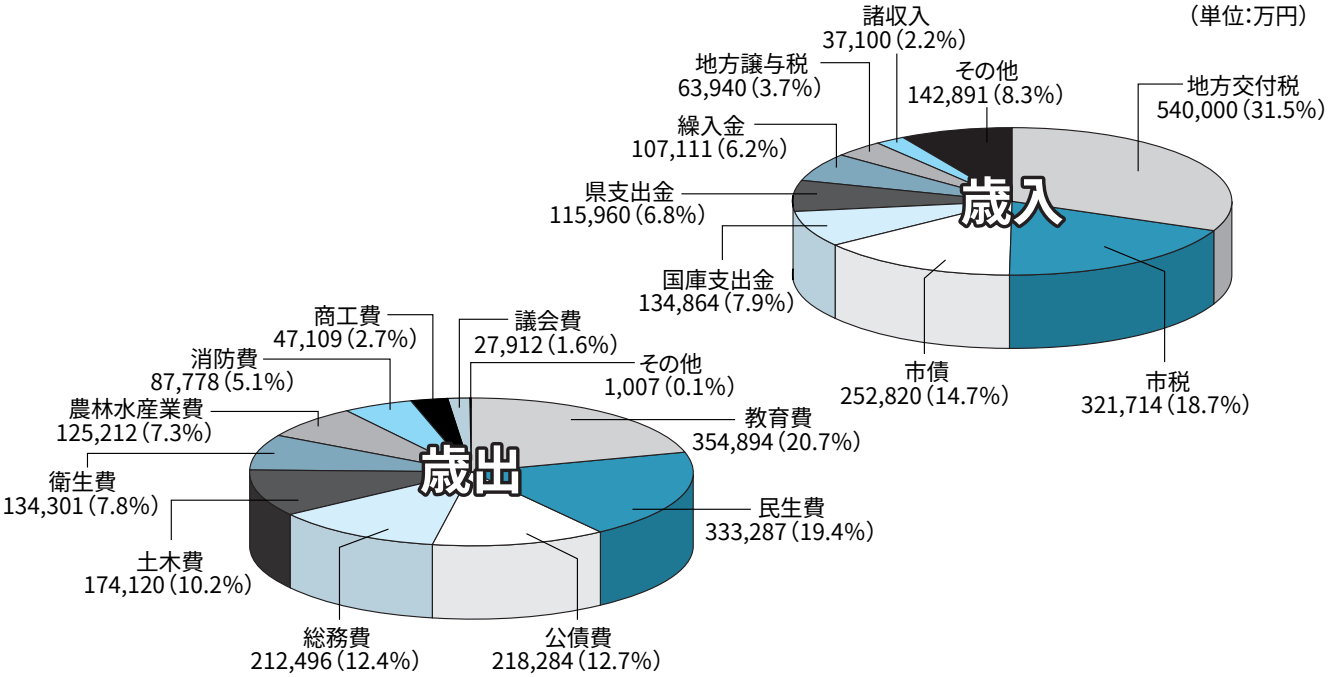
この厳しい財政事情を認識しながらも、可能な限り従来の行政水準を維持するよう予算の計上を図り、合併協での建設計画に沿った総合的かつ計画的に実施することを旨として、予算編成を行いました。

○平成18年度予算と平成17年度予算の比較

区分	18年度	17年度	増減額	増減率
一般会計	171億6,400万円	105億1,880万円	66億4,520万円	63.2%
国民健康保険特別会計	45億9,530万円	29億3,330万円	16億6,200万円	56.7 %
老人保健特別会計	37億6,040万円	22億3,810万円	15億2,230万円	68.0 %
介護保険特別会計	23億8,880万円	13億1,740万円	10億7,140万円	81.3 %
農業集落排水事業特別会計	4億2,160万円	2億1,070万円	2億1,090万円	100.1 %
特定環境保全公共下水道事業特別会計	5億3,270万円	4億6,750万円	6,520万円	13.9%
流域関連公共下水道事業特別会計	5億5,150万円	4億9,250万円	5,900万円	12.0 %
水道事業会計	12億6,515万円	9億6,091万円	3億424万円	31.7 %
白帆荘運営事業会計	2億2,966万円	1億3,713万円	9,253万円	67.5 %
合計	309億911万円	192億7,634万円	116億3,277万円	60.3%

（※17年度は、17年9月2日～18年3月31日の当初予算です。）

一般会計予算額　171億6,400万円



一般会計

市の中心となる会計で、行政を運営するための基本的な経費

歳入

自主財源の根幹をなす市税収入が伸び悩み、制度改正により地方交付税も減少傾向にありますが、市制に伴う生活保護費等、民生費関連経費と合併関連需要額経費により合併前の旧町当初予算額との対比で5・9パーセント増の54億円を計上しました。

また、地方譲与税においては、税源移譲による所得譲与税が3億円と倍増になり、合併前の旧町当初予算との対比で29・6パーセント増の6億3940万円を計上しました。

市債における従前の土木債や教育債の事業債については8億5550万円を計上し、重点事業による「物産館建設」「道路整備事業」「玉造中学校建設」「玉造統合幼稚園建設」を合併特例債により10億3260万円を計上し、市債総額では25億2820万円を計上しました。

歳出

現行の厳しい財政状況を踏まえ、経常経費は極力削減することとし、必要最低限の金額を計上しました。

特徴として、教育費に、平成17・18年度の継続費で「北浦中学校講堂建設」と「玉造統合幼稚園建設」を計上し、本年度中に完成させます。また、平成18・19年度の継続費で「玉造中学校建設」を計上し、本年度着工を進めます。民生費については、益々増大する需要に加え、市制に伴う「生活保護費」や「障害者福祉ワークス運営事業」等により、合併前の旧町当初予算額との対比で18・2パーセントの増。また、商工費においても、霞ヶ浦大橋の無料化に伴い、行方市の西の玄関口として「物産館」の建設を合併特例債事業で実施しますので、合併前の旧町当初予算額との対比で82・6パーセントの増で予算を計上しました。

平成１８年度に実施する主な事業

事　業　名　称	予　算　額	主　な　内　容
文書管理事務費	2,212万円	文書管理システム導入
企画事務費	1,785万円	行政改革大綱策定、鹿島アントラーズFCホームタウン出資
ＩＴシステム管理事業	1億2,205万円	システムデータ統合、パソコン購入
戸籍電算化事業	1億1,550万円	戸籍データ電算化
障害者福祉ワークス運営事業	1,677万円	身体障害者・知的障害者の作業訓練等
白帆の湯運営事業	8,567万円	白帆荘へ運営委託
老人保健事業	1億2,614万円	健康診査、各種検診
塵芥処理事業	1億6,206万円	一般廃棄物処理、資源ごみ等のリサイクル
農業経営構造対策事業	2億1,527万円	JA北浦地区集出荷所整備の補助
水田農業対策事業	1億241万円	転作奨励補助
県単農道整備事業	1億3,324万円	谷地区外５路線
基盤整備促進事業	1億2,505万円	於下地区外５路線
物産館建設事業	1億6,834万円	物産館建設工事、備品購入
霞ケ浦ふれあいランド管理事業	1億6,700万円	管理運営委託
道路改良舗装事業	7億53万円	36路線
消防施設管理整備事業	7,442万円	防火水槽設置、消防機庫建設、小型動力ポンプ積載車購入
北浦中学校施設整備事業	3億6,416万円	講堂改築工事（17年度より継続）
玉造中学校施設整備事業	6億2,639万円	校舎改築工事（19年度まで継続）
玉造統合幼稚園施設整備事業	4億7,845万円	園舎増築工事
体育施設管理事業	6,359万円	浜野球場整地、麻生運動広場ネット設置

物産館予定地

北浦中学校講堂

玉造中学校校舎

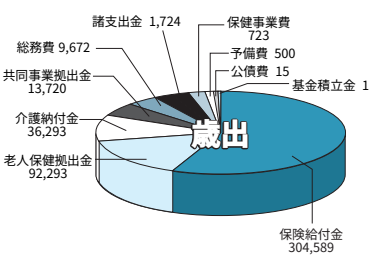
特別会計

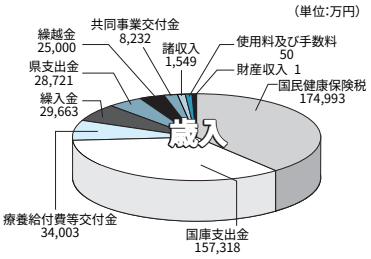
特定事業の歳入と歳出を一般会計と区別して、別に処理するための会計

国民健康保険

健康保険法等の改正や、医療費の動向を踏まえながら、歳入歳出総額45億９５３０万円を計上しました。保険給付費は、歳出予算全体の66・２パーセント、特に療養諸費については保険給付費の中で88・４パーセントを占め、老人保健拠出金については、歳出予算全体の20パーセントを占めます。

予算額　45億9,530万円

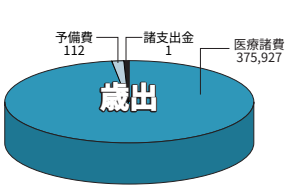


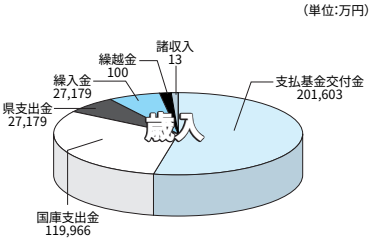


老人保健

本格的な高齢社会に向けて、市民の老後における健康の保持と適切な医療の確保を図ることを目的として、歳入歳出総額37億６０４０万円を見込みました。今後、医療費は増加傾向にあり、また、国では超高齢社会を展望した新たな高齢者医療制度体系の見直しなどが検討されます。

予算額　37億6,040万円



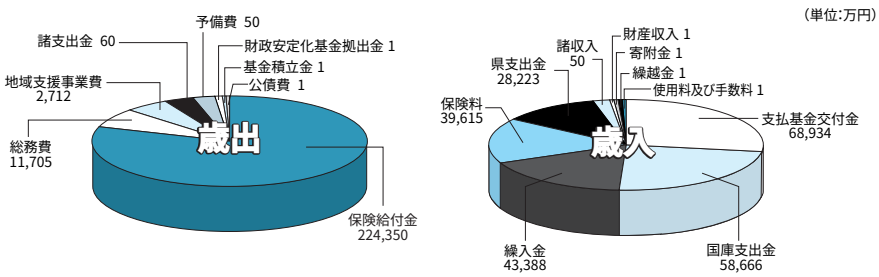


介護保険

高齢者数の伸びや、制度改正の周知と共に、要介護者数及び介護サービスの利用が増加してきています。

歳出においては、介護サービス・支援サービスに係る保険給付費22億4350万円を見込み、歳入歳出総額23億8880万円を計上しました。

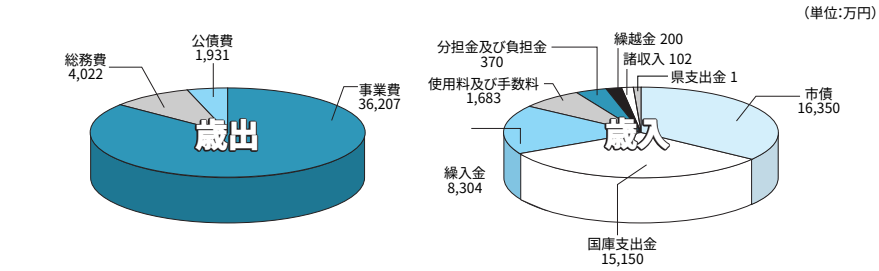
予算額　23億8,880万円



農業集落排水事業

榎本地区農業集落排水施設の適正な維持管理を行い、健全な運営に努めます。さらに平成15年度より工事着手を致しました、玉造北部地区5集落の事業計画区域162ヘクタールの整備を行います。

予算額　4億2,160万円

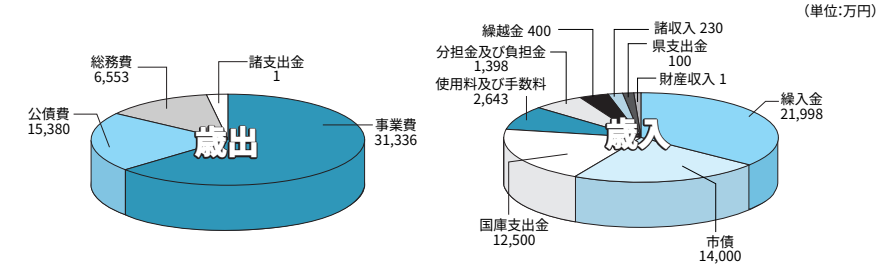


特定環境保全公共下水道事業

事業認可181ヘクタールの整備を進めるとともに、玉造浄化センターの適正な維持管理を行い、健全な運営に努めます。

また、下水道台帳の整備等を行います。

予算額　5億3,270万円

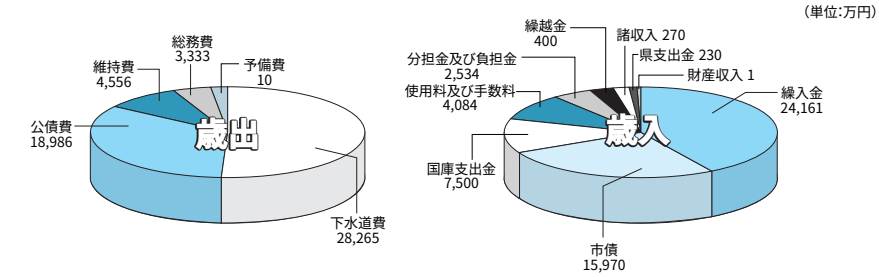


流域関連公共下水道事業

事業認可169ヘクタールの整備を進めます。

また供用開始区域の水洗化の促進、受益者負担金の賦課、更に下水道の維持管理に向けて下水道台帳の整備を行います。

予算額　5億5,150万円



水道事業

給水戸数1万300戸、年間総給水量383万4000立方メートルを予定し、普及率90パーセントを見込んでいます。

予算額　12億6,515万円

	本年度予定額
収益的収入	8億7,620万円
収益的支出	8億7,620万円
差　　引	0

	本年度予定額
資本的収入	7,006万円
資本的支出	3億8,895万円
差　　引	△3億1,889万円

国民宿舎白帆荘運営事業

白帆荘宿泊予定者数を6500人、白帆荘休憩利用者数7500人、白帆の湯利用者数を9万6500人と見込み、収益的収入・支出は2億2966万円を見込みました。

予算額　2億2,966万円

	本年度予定額
収益的収入	2億2,966万円
収益的支出	2億2,966万円
差　　引	0

	本年度予定額
資本的収入	0
資本的支出	0

山手線ジャック
走りだした『行方ブランド』

当市やＪＡなめがたなどで組織する行方地域圏芸振興協議会は、「行方ブランド」の野菜を広くＰＲしようと、「茨城・行方」のふりがな入りの地名や地図、特産野菜のイラストなどが入ったジャンパーを作製しました。

当市は農業算出額が全国13位にランクされ、せり、エシャレット、しゅんぎくが全国トップレベルの出荷量を誇っております。

全国的にも野菜の産地であるにもかかわらず、「なめがた」の読み方が難解で知名度が低いことや、行方の野菜が関東を中心に広く流通し、市場関係者などから高い信頼を受ける一方で、消費者レベルでは認識されていないのが現状。そこで、行方ブランドの普及を目指し、ジャンパーを利用した今回のキャンペーンを企画しました。

２月10日の「山手線ジャック」キャンペーンでは、ジャンパーを着た当市職員や関係団体の職員約30人がＪＲ山手線に乗り込み、都内のデパートや池袋・サンシャインシティなどを移動。ジャンパー姿で人間公告塔となり、電車の乗客や通行人に「茨城の行方」を売り込みました。

山手線車内で行方の野菜をＰＲしました

中学生と話そう

２月８日、玉造中学校において、中学生と保護司会、更生保護女性会、民生委員児童委員協議会が対話する「中学生と話そう」フォーラムが行われました。

このフォーラムは、子どもを健やかに育むために、家庭、学校、地域社会が一体となって取り組むことが求められている今、保護司は非行をした人々の更生に取り組むだけではなく、普段から学校と連携し、学校とともに子どもの問題を解決していこうという趣旨から、中学生と対話集会を持とうと計画されました。

各学級に講師として保護司、更生保護女性会、民生委員児童委員が２～４名ずつ入り、生徒からの「部活が強くなるにはどうすればいいのか」「薬物について教えてほしい」などの質問をもとに、講師の方から経験談を含めて助言をいただき、40分ほど話し合いをしました。

中学生からは、「貴重な経験だった。濃い時間を過ごした」「もっと、たくさんの話を聞きたかった」「地域の大人の人たちが、私たちのことをこんなに考えてくれていることがわかった」「また、このようなフォーラムをやりたい」などの感想が聞かれました。

中学生の悩みを聞きました

日本消防長官表彰を受賞

行方市北浦消防団が日本消防長官表彰として竿灯綬を受賞されました。

この表彰は、防災思想の普及、消防施設の整備その他の災害の防御に関する対策について優秀であり、他の模範となる消防団に対して行われるものです。受賞された北浦団長有馬七郎さんは、「今後とも火災や災害から地域の住民の生命財産を守るべく、広報活動を初め、日々訓練に励みます」と話していました。

民間自治功労者表彰を受賞

２月14日、茨城県市町村会館において、茨城県民間自治功労者表彰式が行われました。

受賞された柳瀬徳造さん(西蓮寺)は、「これからも住民の役に立てるよう、努力したい」と語りました。

柳瀬さんは、旧玉造町の民生委員や区長として、住民の相談役や行政との橋渡し役を担い、ボランティア活動も積極的に取り組まれてきました。現在は行方市民生委員児童委員協議会会長として、会の発展に尽力されています。

表紙 Phot

親子寄せ植え教室

2月19日、麻生町集落センター運営協議会主催による親子寄せ植え（ハンギング・多肉植物）教室や、親子太巻き寿司（チューリップ、カタツムリ、桜）教室が親子30名の参加で開催されました。この交流会は集落センターの活性化を目的に行われ、参加した親子は貴重な経験を通して、楽しい有意義な一日を過ごしました。会長の倉辻芳次さんは「集落センターを通した交流事業で、地域の活性化へつなぎたい」と語っていました。

語り　まなび　伝えよう

２月18日(日)、レイクエコーにおいて鹿行民話フォーラムが開催されました。

「子どもの家　菫の苑」の園児と児童が、見事な太鼓の演奏でオープニングを飾り、小学生の民話発表では、行方市立玉造小学校の児童が「河童の恩返し」を輪読しました。民話の語りでは、麻生公民館講座の受講生同志で結成した「人形劇団つくしんぼ」が、手作りの大型紙芝居を披露しました。

霞ヶ浦ふれあいランド イベント情報！

霞ヶ浦ふれあいランドでは、様々な楽しいイベントを行っています。皆さんのお越しをお待ちしています。

○霞ヶ浦流域の名瀑「筑波山麓の滝」展
４月１日(土)から５月31日(水)まで

きれいな湖はみんなの願いです。湖水の水源にある「滝」の写真をとおして、湖水再生の「キーワード」を見つけましょう。

○ゴールデン・ウィークイベント
「お客さんコイまつり」
４月29日(土)から５月７日(日)まで

高さ60mのタワーから、約300匹の鯉のぼりがお客様をお迎えします。

４月29日(土) ミニコンサート
(玉造中学校ブラスバンド部)
５月３日(水) ミニコンサート
(土浦日本大学高等学校吹奏楽部)
５月４日(木)、５日(金)
ミニコンサート(アマチュアバンド)
５月６日(土) 創作太鼓(北浦童太鼓保存会)
５月３日(水)～５日(金) フリーマーケット
※５月１日(月)は特別開館いたします。
※イベント期間中の開館時間は9:00～17:00です。

日曜日イベント

４月２日･23日　押し花絵体験会(先着80名様)
４月９日･16日･30日　ペーパークラフト(先着80名様)

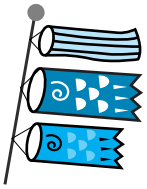
入 館 料　大人６００円、子供３００円
開館時間　午前９時30分から午後４時30分

そのほかのイベント情報

○虹の塔ギャラリーにて展示会を開催
工芸盆栽展　4月4日(火)～4月30日(日)
ふるさとの自然展　5月3日(水)～5月28日(日)
※入場料　無料

鯉のぼりをお譲りください

ご家庭で不用となった鯉のぼりがありましたら、無料でお譲り下さい。ご持参できない場合は、お伺いします。



〈学生アルバイト募集〉
期間:ゴールデンウィーク及び夏休み期間中
時給:700円
※詳細は、霞ヶ浦ふれあいランド担当磯山

○問い合わせ　霞ヶ浦ふれあいランド
0299－55－3927

第2回オープンアート事業(芸術家の舞台裏)のお知らせ

沖洲地区及び玉造地区内に在住するアーティストとその作品の一般公開が行われます。

○日時　４月８日(土)から10日(月)
午前10時から午後４時
○場所　行方市沖洲地区「芸術村」
○同時開催
・オカリナコンサート（4／8）
11:00／14:00特設広場(藤代デザイン前)
入場料　無料
・「天心焼」絵付け体験教室（４／８・９）
10:00～(藤代デザイン事務所)・有料
○問い合わせ
第2回オープンアート事業実行委員会
(玉造町商工会)　0299－55－0581

平成18年度　土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧のお知らせ

地方税法第416条の規定に基づき、縦覧を下記のとおり実施します。

１．場所　行方市役所
麻生庁舎税務課･北浦庁舎総務窓口課
玉造庁舎総務窓口課
２．期間　4月3日(月)から5月31日(水)まで
※土日祝日を除く
午前8時30分から午後5時15分まで
３．縦覧できる方
本市に所在する固定資産に係る納税者
（納税管理人・同居親族を含む）
４．必要な書類
本人の確認ができるもの
(課税明細書･納税通知書及び運転免許証等)
※上記以外の方が縦覧する場合は、納税者の委任状が必要です。
◎この縦覧の制度は、固定資産税の納税者が、自分の土地課税台帳等や家屋課税台帳等に登録された価格を確認することができるよう、設けられた制度です。
○問い合わせ
麻生庁舎税務課　0299－72－0811
北浦庁舎総務窓口課　0291－35－2111
玉造庁舎総務窓口課　0299－55－0111

４月から年金制度が変わります

【国民年金】

○保険料額が改正

４月から来年３月までの国民年金保険料は、月280円引き上げされ、月額13,860円となります。

国民年金保険料は、平成29年度まで毎年度月額280円引き上げられ、最終的に月額16,900円となる予定です。これは、年金を支える力と給付のバランスを取るためのものです。

［参考］基礎年金額の1/3（将来は1/2）は国庫負担です。今後も保険料の改定が予定されていますが、国庫負担があることで、若者であっても平均では納付した額の1.7倍以上の年金が受け取れる計算となります。

○ご存知ですか？学生納付特例制度！
そして若年者納付猶予制度！

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。収入が少なく国民年金保険料の納付が困難な場合は、納付が猶予される学生納付特例制度があります。

また、30歳未満の方であって、本人と配偶者の収入が一定以下の場合ならば、国民年金保険料の納付が猶予される若年者納付猶予制度があります。

これらの制度の申請を行わず、保険料が未納のままでは、不慮の事故等により障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金等を受けることができなくなります。

手続きは簡単です。学生納付特例・若年者納付猶予制度は、市役所の国民年金担当窓口へ申請してください。

※学生は、申請の際に学生証を提示のこと

【年金給付関係】

○今年度の年金額は、0.3%引き下げ

平成17年の年平均の全国消費者物価指数が、対前年マイナス0.3%であったため、平成18年度の年金額は、前年度より0.3%少ない額となります。

満額の老齢基礎年金の場合は、月額200円ほど引き下げとなります。

今年４月分から新しい年金額となりますので、６月の定期支払（４月分と５月分）から年金額が変更となります。

○障害基礎年金と老齢厚生年金等を併せて受給できるようになりました

障害を持ちながら働いたことが評価される仕組みとして、平成18年度から、65歳以上の方は、障害基礎年金と老齢厚生年金、あるいは障害基礎年金と遺族厚生年金を、あわせて受給（併給）することができるようになりました。

なお、併給を申請する場合は、選択申出書を提出してください。

○問い合わせ

年金被保険者用ねんきんダイヤル
0570－05－1165
年金受給者用ねんきんダイヤル
0570－07－1165
http://www.sia.go.jp/

補装具等巡回相談の日程

相談に来る方は、身体障害者手帳（戦傷病者手帳）と印鑑をご持参ください。

また、日程が変更となる場合がありますので、各庁舎の福祉課（室）へ、ご確認ください。

◆麻生公民館会場　4月7日(金)、10月6日(金)
◆北浦公民館会場　7月7日(金)、19年1月12日(金)
◆玉造庁舎相談室会場　5月12日(金)、12月8日(金)
※時間は全て午前10時～正午

○問い合わせ

行方市玉造庁舎社会福祉課　0299－55－0111
麻生庁舎市民窓口室　0299－72－0811
北浦庁舎市民窓口室　0291－35－2111

敬老会(玉造地区)の開催について

玉造地区では、毎年４月に敬老会を実施することが恒例となっています。本年度も75歳以上の方を対象に、下記のとおり実施いたします。

月　日	地区名	場　所
4/ 8(土)	玉川地区	西蓮寺
4/ 9(日)	手賀地区	天竜荘
4/16(日)	立花地区	白帆ドライブイン
4/22(土)	現原地区	玉造公民館
4/23(日)	玉造地区	玉造公民館

※麻生地区・北浦地区の敬老事業については、70歳以上の方を対象としていましたが、18年度からは75歳以上の方を対象とし、各関係機関と検討の上９月に実施する予定です。事業内容については、早急に統一できるよう進めていますが、それまでは内容が異なる場合があります。ご了承くださるようお願いいたします。

○問い合わせ

行方市玉造庁舎　介護福祉課　高齢福祉係
0299－55－0111

北浦国際交流協会名称変更および会員募集のお知らせ

平成3年より活動してまいりました北浦国際交流協会は、三町合併により4月から名称を「行方国際交流協会」と改め、在住外国人のための支援並びに交流活動を行方市全域に広げていこうと考えています。これに伴いまして、麻生地区、玉造地区の会員を募集しています。現在、毎週金曜日の午後7時から、北浦公民館で在住外国人のために日本語教室を実施しておりますが、お手伝いいただけるボランティアの人数が不足しています。経験の有無は問いませんので、興味のある方は、ぜひのぞいてみてください。また、4月下旬～5月開始の予定で、「日本語ボランティア育成講座」が行われますので、関心のある方はどうぞ受講してください。

○詳しくは、行方国際交流協会　石上（いしがみ）まで
0291－35－2016

情報ひろば

INFORMATION

お知らせ

仮ナンバーの取り扱い窓口

自動車の臨時運行許可書（仮ナンバー）は、平成18年4月1日以降も今までどおり麻生庁舎で取り扱います。

問 行方市玉造庁舎市民課
0299－55－0111
北浦庁舎市民窓口室
0291－35－2111
麻生庁舎市民窓口室
0299－72－0811

道路の倒木や枝の張り出しにご注意

道路や歩道への倒木や、枝の張り出しが原因で、車両や歩行者に事故が発生した場合は、樹木の所有者の責任が問われる場合があります。土地所有者の方は、日頃から、樹木の伐採や枝払い等の自己管理をお願いします。

問 行方市玉造庁舎建設課
0299－55－0111
北浦庁舎建設室
0291－35－2111
麻生庁舎建設室
0299－72－0811

たまつくり健康相談終了

旧玉造町の24時間健康相談は、3月31日をもって、終了しました。ご利用ありがとうございました。

国民健康保険被保険者の方へ

平成18年度の国民健康保険者証は、4月1日から更新となります。新しい保険証は各世帯に郵送いたします。

問 行方市玉造庁舎市民課
0299－55－0111

労働保険料の申告時期です

労働保険（労災保険と雇用保険）の平成17年度の確定保険料と、平成18年度の概算保険料の申告・手続きの時期になりました。

事業主の方には、4月上旬までに申告書が郵送されます。

5月22日（月）までに、最寄りの銀行や郵便局などの金融機関、または茨城労働局や各労働基準監督署へ、申告書とともに保険料を納付してください。

問 茨城労働局労働保険徴収室
水戸市北見町1－11
029－224－6213

「車検用納税証明書」の取り扱いにご注意！

自動車のナンバーを他都道府県に変更し、翌年度の5月30日までに車検を受ける場合は、ナンバー変更前の都道府県の納税証明書が必要となります。

問 麻生県税事務所　総務課
0299－72－0771

5月1日から7日は「憲法週間」

憲法週間にあたり、一人ひとりが身近で起こる差別や偏見について考え、人権尊重の意識を高めて、豊かな人間関係をつくりましょう。

人権問題でお困りのときは、最寄りの法務局の人権相談所、または人権擁護委員までご相談ください。

なめがたオープンセミナー在宅ケアについて

身近にあるもので介護が楽になる方法や、ベッド上で出来るリハビリ、住宅改修など、介護の知恵袋をお教えします。

参加料　無料
日程　4月15日(土)　午後2時～午後3時30分
場所　なめがた地域総合病院
問 なめがた地域総合病院内　地域医療連携室茨城県リハステーション事務局
0299－37－4115

オストミー講習会

日程　4月30日(日)　午後1時～3時
場所　水戸市福祉ボランティア会館（水戸市赤塚1－1ミオス2階　JR赤塚駅隣接　駐車場は会館隣の市営駐車場を利用）
内容　①人工肛門や人工膀胱保有者のためのオストミー講習会
②ストーマ用装具展示、説明
参加料　無料
申込期間　4月20日(木)まで
問 (社)日本オストミー協会茨城県支部事務局
0293－22－5242

シルバーリハビリ体操指導士（3級）養成講習会

介護予防のボランティアとして「いきいきヘルス体操」などの指導を行う方を養成しています。

開催時期　平成18年9月から平成19年1月頃まで
講習日数　8日間（週2～3回講習を行い、約一ヶ月で修了）
開催場所　茨城県立健康プラザ
対象　満60歳以上の方（平成18年4月1日現在）
費用　傷害保険料400円
問 茨城県立健康プラザ
029－243－4217

平成19年歌会始お題は「月」

詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で、一人一首とし、未発表のものに限ります。

申込期間　9月30日（土）まで
宛先　〒100－8111　宮内庁
問 疑問があるときは、返信用切手を貼った封筒に、郵便番号、住所、氏名を書き、9月20日までに宮内庁式部職へ。

国税専門官試験

受験資格
①昭和54年4月2日～昭和60年4月1日生まれの者
②昭和60年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
・大学を卒業した者及び平成19年3月までに大学を卒業する見込みの者
・人事院が前述に掲げる者と同等の資格があると認める者

試験の程度 大学卒業程度
申込期間 4月14日(金)まで
一次試験 6月11日(日)
二次試験 7月24日(月)～27日(木)のうち1日
問 関東信越国税局 人事第二課 試験係 048－600－3111

技能検定(前期)受検申請

対象職種 造園・機械加工・電子機器組立て・左官 ほか
申込期間 4月4日(火)～14日(金)
費用 実技15,700円 学科3,100円
問 茨城県職業能力開発協会 029－221－8647

茨城県警察官AB採用試験

○通常試験(第1回)
受験資格A 昭和52年4月2日以降生まれで大学を卒業した者、または平成19年3月31日卒業見込みの者、または人事委員会がこれと同等と認める者
申込期間 4月19日(水)まで
一次試験 5月14日(日)
二次試験 一次試験合格者のみ 6月10日(土)～14日(水)

○通常試験(第2回)
受験資格A 通常試験第1回と同じ
受験資格B 昭和52年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた者で、受験資格Aに該当しない者
申込期間 7月1日(土)～8月18日(金)
一次試験 9月17日(日)
二次試験 一次試験合格者のみ 10月14日(土)～18日(水)
問 茨城県警察本部警務課採用係 0120－314058

労働基準監督官

受験資格
1 昭和52年4月2日～昭和60年4月1日生まれの者
2 昭和60年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
(1) 大学を卒業した者及び平成19年3月までに大学を卒業する見込みの者
(2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

試験の程度 大学卒業程度
申込期間 4月14日(金)当日通信日付印有効
一次試験 6月11日(日)
二次試験 一次試験合格者のみ 7月25日、7月26日の指定された1日
茨城労働局総務課
問 029－224－6211

募集

還暦野球会員水郷マスターズ

生涯現役で健康な毎日を過ごしませんか？現在30数名で活躍しているチームです。近い将来、古稀（70歳以上）のチームも発足します。

対象 年齢57歳以上の方
活動 3月から11月上旬までの土曜日に練習及び試合
試合 県及び関東各県大会
その他 過去に県代表として全国大会出場経験あり
問 代表 飯島義伸 0299－56－0133

河川愛護モニター

国土交通省は、河川をやさしく見守ってくださる河川愛護モニターを募集します。

申込期間 平成18年7月1日～平成20年6月30日
対象 北浦または霞ヶ浦付近に住む20歳以上の方
謝礼 実費程度
締切 5月8日(月)
国土交通省霞ヶ浦河川事務所 占用調整課 0299－63－2419

「茨城わくわく学園生きがい創造課程」中央校受講者

開講場所
中央校 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館他
講座内容 共通講座（一般教養）8日間 28時間
選択講座 歴史・絵画・陶芸・園芸から一科目選択18日間 72時間
対象者 県内に居住する概ね60歳以上の方
募集期間 4月28日(金)消印有効
申込方法 茨城わくわくセンターへ郵送又はFAXにて
申込用紙の配布先
玉造庁舎介護福祉課、行方市社会福祉協議会、公民館
問 茨城わくわくセンター
〒310－8586 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館内
029－243－8989
FAX 029－244－4652

新しい民生委員・児童委員が決まりました

民生委員・児童委員の退任や死亡により欠員が生じたため、3月1日付で次の方々が厚生労働大臣並びに茨城県知事より委嘱されました。

麻生 蒲縄地区担当 永作忠一
田町地区担当 羽生紀美子
新原地区担当 稲川許枝
北浦 山田二区担当 内野英治郎

介護保険料　麻生地区・玉造地区の方は、平成18年度から納付月が変わります

平成17年度の介護保険料は、旧町それぞれの基準額で賦課されていましたが、平成18年度からは保険料算定基準額や普通徴収の納期は、行方市として統一されます（北浦地区の納期は従来どおり）。
１期（４月）・２期（６月）は、暫定賦課方式により納入していただくことになります。保険料は前年の住民税の課税状況や、介護保険給付費の動向をふまえ、本算定（８月）で決定します。

暫定賦課とは？

住民税の課税（所得）額が決定するのは６月の中旬頃で、それまでの間、介護保険料の額も決定できません。昨年の保険料を参考にして、暫定的に納付していただく制度です。

平成18年度の納期

納付月	4月(暫定)	6月(暫定)	8月	10月	12月	翌年2月
各期別	1期	2期	3期	4期	5期	6期

暫定賦課
１期と２期は昨年の保険料の１／６ずつ納めます。

確定賦課（本算定）
確定した保険料から、１期と２期で納めた分を差し引いた金額を、３～６期に分けて納めます。

（例） 前年度保険料：27,600円　８月の本算定の結果、保険料が**42,000円**と算出されたケース

各期別	1期	2期	3期(本算定)	4期	5期	6期
納める額	4,600円	4,600円	8,200円	8,200円	8,200円	8,200円

※介護保険料は、年金の受給額によって、年金からの差し引き（特別徴収）と納付書での納付（普通徴収）の２通りに分かれます。

このようなときは普通徴収になります

年金の年額が18万円以上の人でも、次の項目のいずれかに該当するときは、翌年９月分まで普通徴収となり、納付書で保険料を納めていただきます。特別徴収である年金からの差し引きは、10月分からとなります。

- ●65歳になった最初の年度
- ●他の市町村から転入した年度
- ●４月1日の時点で、年金を受けていなかった年度
- ●年金担保、年金差し止め、現況届の未提出などで年金が停止し、保険料の差し引きができなくなった場合
- ● 税務申告の修正などにより、所得段階の区分が変更になった場合

○問い合わせ　　行方市役所　介護福祉課　介護保険係　　0299－55－0111

図書館コーナー

施　設　名	開館時間	電話番号
行方市立図書館 （玉造乙1175）	火・水・金～日曜日 （午前９時～午後４時30分） 木曜日（午前11時～午後7時）	0299－55－1495
行方市北浦公民館図書室 （山田2175）	午前９時～午後５時 休館日は月曜日・祝日	0291－35－3777
行方市麻生公民館図書室 （麻生1221）	午前９時～午後５時 休館日は祝日	0299－72－1573

April　４月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■は休館日
※公民館図書室は異なる場合があります。

新着図書・ビデオ情報 New Arrival

リクエストや予約もお待ちしています

図書館利用者カードについて

・カードをお持ちの方、住所・電話番号等に変更がありましたらご連絡下さい。
・カードをお持ちでない方は、図書館カウンターでお申込み下さい。再発行します。

●一般書
図書館

辻（吉井由吉）
お腹召しませ（浅田次郎）
ログハウス購入大全（夢の丸太小屋に暮らす）

●児童書
図書館

おばけがっこうぞぞぞぐみ（戸田和代）
もりもり小学校まほうのハンバーグ（薫くみこ）
トイ・ストーリー（デュボウスキー）

●ビデオ・DVD　図書館
里見八犬伝・七人の侍・スヌーピーの大冒険
※図書館のＨＰで「新着案内」と「蔵書検索」ができます。
（http://www.city.namegata.ibaraki.jp/toshokan/）

イベント情報

４月23日～５月12日　子ども読書週間　標語「魔法の国へのパスポート」

映　画　会

４月８日（土）午後２時～「かんいりオタマジャクシ」（18分）「野口英世物語」（20分）
５月６日（土）午後２時～「ハローキティの不思議の国のアリス」（30分）「グーニーズ」（114分）

３歳以上の幼児を対象に、毎月第２土曜日、午後２時から行方市立図書館において、映画の上映会をします。申し込みはいりませんので、当日直接お越し下さい。

おはなし会（3歳以上）**４月22日（土）午後２時～　テーマ「母の日」**

毎月第４土曜日、午後２時から行方市立図書館において、毎回楽しいお話しや読み聞かせを用意してお待ちしています。申し込みは不要です。当日、会場に直接お越し下さい。

抱っこで読み聞かせ（乳幼児）**４月12日（水）午前10時～**
「はしるのだいすき」「いたいのいたいのとんでけ」

０歳児から２歳児までの幼児を対象に、毎月行方市立図書館にて行います。

健康づくり

リハビリ参加者募集

●対 象 者　市内に居住する65歳未満の介護保険を利用していない方で、次のいずれかに該当する方

①医療終了後も継続して訓練を行う必要がある方

②身体機能や精神機能に支障があるにもかかわらず、必要な訓練を受けていない方

●実施場所　玉造保健センター・麻生保健センター・北浦保健センター

●実施方法　医師の指示のもとに理学療法士、作業療法士、保健師、看護師等が実施

●送迎方法　原則としてタクシー送迎　料金は無料

(本人がその他の交通手段を希望する場合はその限りではない)

●実 施 日　毎週水曜日　午後１：30～３：30

(日程の詳細は各保健センターにお問い合わせください)

予防接種講演会

乳幼児の予防接種についての講演会を行いますので、皆さんお誘い合せのうえご参加ください。

●期　日　４月13日（木）

●時　間　午後１時30分受付（２時開会）

●場　所　行方市麻生保健センター

●講　師　なめがた地域総合病院

小児科医師　太田哲也 先生

●演　題　「予防接種について」

～予防接種を受ける前に知っておきたい事～

※参加希望者、講演中の保育サービス（無料）を希望する方は各保健センターにお申し込みください。たくさんの方の参加をお待ちしております。

☆玉造保健センター	0299－55－3240	FAX 0299－55－3248
☆麻生保健センター	0299－72－1523	FAX 0299－72－1537
☆北浦保健センター	0291－34－6200	FAX 0291－34－6003

子育て支援センター

子育て支援センターは子どもが心身ともに健やかに成長できるよう、地域全体で子どもを見守るシステムをコーディネートするところです。

子育て支援センターは、さまざまな子育て支援の事業を実施しています。平成18年度も子育て広場や子育て教室などたくさんの事業を計画していますので、地域の皆さんの参加をお待ちしております。

子育て教室

☆０歳児親子・のびのび親子（１、２歳児対象）・どろんこキッズ（３、４歳児対象）の各教室は通年制で実施し、５月から募集を開始します。

☆アタッチメント教室（ハンディキャップサポート）は、年６回程度の開催です。

☆休日教室は年５回程度の開催で、６月から募集を開始します。

ス・トミック講座

（五感・表現部門、文化伝承・創作活動）

☆参加を希望する未就学児童と保護者を対象に７月から単発で実施します。

子育て広場

☆未就学児童と保護者を対象に、高齢者センター（羽黒山荘）・北浦保健センター・玉造保健センターで実施します。３会場どこへでも都合のよいところへ参加できます。

おねがい

子育て支援センターの各事業の詳細は、そのつどセンターで発行するチラシをご覧になるか、電話での確認をお願いします。

子育て広場4月の予定

4月		午前(9:30～11:30)			午後(1:30～3:30)		
		麻生	北浦	玉造	麻生	北浦	玉造
1	土						
2	日			○			
3	月	○		○			
4	火	○		○			
5	水	○	○	○			
6	木	○					○
7	金	○					○
8	土						
9	日						
10	月			○			○
11	火	○					
12	水		○				○
13	木	○					
14	金	○					○
15	土						
16	日						
17	月	○		○			○
18	火						○
19	水	○	○	○			
20	木	○		○			
21	金	○					○
22	土			○			
23	日						
24	月						
25	火	○					
26	水	○					
27	木		○				
28	金						
29	土						
30	日						

子育て支援センター

0299－55－0130(直通)

子育て相談…水曜日は夜８時まで相談を(電話・窓口)受付ています

第２３回北浦地区ミニバスケットボール大会結果

H17.12.10､北浦体育館において、12チームの参加により開催されました。学年別にフリースロー大会も開催され技術を競いました。

○優　勝　・津澄スピードスターズ
○準優勝　・津澄スピードＭＢＳＳ
○第３位　・要スピードスターズ
　　・要ぷっちょるズ

優勝に輝いた津澄スピードスターズの皆さん

★フリースロー大会

【１・２・３年生の部】
・方波見　早　紀（津澄２年）３本
・岡　里　晴　香（津澄３年）３本
・窪　谷　美南風（津澄２年）３本
・男　庭　祐　香（小貫３年）３本
・松　金　　瞳（小貫３年）３本

【４年生の部】
・椎　名　　舞（要）　５本
・塙　　優　花（要）　３本
・前　田　千　明（要）　３本
・店　曲　千　夏（武田）３本
・横　瀬　文　香（津澄）３本

【５年生の部】
・河　野　絵　真（津澄）４本
・阿　部　佳奈子（小貫）４本
・縣　　萌（武田）４本
・宮　内　麻　希（要）　３本
・宮　内　香　奈（要）　３本

【６年生の部】
・永　作　浩　美（津澄）４本
・椎　名　利　奈（要）　４本
・高　野　　遥（要）　４本
・山　崎　由　賀（要）　４本
・高　橋　裕　実（津澄）４本

第12回 行方市麻生杯柔道大会結果

H17.11.13､麻生運動広場体育館において、378名の参加により開催されました。

○総合優勝男子の部　神栖柔道クラブ
○総合優勝女子の部　旭柔道クラブ

【小学１・２年生女子の部】
○準優勝　今　井　香　帆（麻生柔道）

【小学３・４年生女子の部】
○第３位　高　栖　加　奈（麻生柔道）

【小学５・６年生女子の部】
○第３位　高　栖　優　香（麻生柔道）

【小学６年生男子の部】
○準優勝　中　澤　裕樹也（玉造柔道）

【中学生女子＋52kg級】
○優　勝　荻　　彩　記（玉造）
○第３位　高　野　育　美（玉造）

【中学生男子－80kg級】
○第３位　大　橋　祐　也（麻生）

【中学生男子＋80kg級】
○優　勝　中　村　修　一（麻生）
○準優勝　鬼　沢　慎　吾（麻生）

第22回 社会人サッカー大会結果

H17.12.11、玉造総合運動場・玉造工業高校の２会場において、15チームの参加により開催されました。寒空の下、照明をつけての表彰式となりました。

○優　勝　・Over Age
○準優勝　・ロットピアス
○第３位　・ぺんてるＦＣ
　　・Ba Cars
○ 優秀選手賞
　　・柳下　崇士さん（Over Age）

優勝に輝いたOver Ageの皆さん

第5回 行方市麻生スポーツ少年団ミニバスケットボール大会結果

H18.1.29、麻生運動広場アリーナにおいて、８チームの参加により開催されました。

○**優　勝**　牛堀ミニバス
○**準優勝**　麻生ミニバス
○**第３位**　延方ミニバス

準優勝の麻生ミニバスの皆さん

第13回 ふれあいソフトバレーボール大会結果

H18.2.12、玉造工業高校体育館において、４３チームの参加により開催されました。クラス別に分かれての試合で、各チームとも一生懸命プレーしました。

【フリークラス】25チーム
○優　勝　スパークルC
○準優勝　浜スポーツクラブA
○第３位　猫じゃらしA
○第３位　グリーンロケッツ

【ウィメンズクラス】10チーム
○優　勝　ひかり
○準優勝　フルーツバスケットB

【ブロンズクラス】2チーム
○優　勝　ゲッツ
○準優勝
浜スポーツクラブ

ゲッツ

【シルバークラス】2チーム
○優　勝
浜スポーツクラブ
○準優勝
和らぎ会

山王バレーC

【ファミリークラス】4チーム
○優　勝
山王バレーC
○準優勝
山王バレーD

第23回 行方市北浦近隣サッカースポーツ少年団交流大会結果

H18.2.5、北浦第１・第２グラウンドにおいて18チームの参加により開催されました。

○**優　勝**　津澄サッカー
○**準優勝**　舟石川サッカー
○**第３位**　大野サッカー・鉾田サッカー

第12回 行方市麻生杯ハンドボール大会結果

H18.2.18～19、麻生運動広場体育館・麻生高校体育館において、小学生男子７チーム・小学生女子４チーム・ちびっこの部７チームの参加により開催されました。

【小学生女子の部】
○優　勝　麻生フェニックスjr.

優勝した麻生フェニックスjr.の皆さん

第35回 玉造地区バスケットボール大会結果

H18.2.26、玉造海洋センターアリーナにおいて、男子６チーム・女子4チームの参加により開催されました。

【男子の部】
○優　勝
ＴＢＢＣ
○準優勝
サイレンジ スピアーズ
○第３位
ファブリーＳ’

ＴＢＢＣ

【女子の部】
○優　勝　スペシャリスト
○準優勝　小貫チーム
○第３位　ひーちゃんＳ’

スペシャリスト

楽しく学ぼう♪ 生涯学習ページ

平成18年度も、様々な事業・講座・教室などを行っていく予定です。

市民の皆さんの「学びたい」「こんな活動をしたい」という声に応えていきたいと思います。

随時お知らせしますので、是非、ご参加下さい。

北浦地区読書感想文コンクール

小中学生・幼稚園児・一般あわせて933点の応募があり(幼稚園児は感想画)、三和小学校4年、一條遥さん・北浦中学校3年、成田優子さんが市長賞を受賞したのをはじめ、他45名の方々が受賞されました。

市長賞
一條　遥
成田優子

議長賞
武田隼太
立原郁美

教育長賞
成田真子
成田和彦

教育部会長賞
原梨佳子
石橋彩佳

公民館長賞
塙　千晃
尾高英治

小学生の部　市長賞　一條遥さん

中学生の部　市長賞　成田優子さん

北浦地区文庫研修会

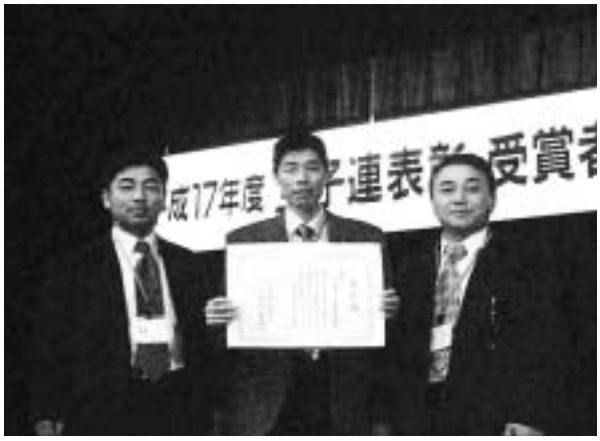
2月25日（土）、読書団体連合会と北浦公民館との共催による文庫研修会が実施されました。これは読書推進に対する理解を深めるとともに読書団体に所属する人々の交流を図ることを目的に今年度、初めて実施されたものです。

参加した17名の皆さんは、県立図書館で開催されていた読み聞かせコンクールを見学し、館内の裏側や貴重な資料の説明をうけるなど、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

県立図書館の前で記念撮影をしました

麻生子ども会育成連絡協議会が全国表彰されました

2月10日～12日、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、第39回全国子ども会育成中央会議・研究大会が開催され、麻生子ども会育成連絡協議会（会長阿部幸一）の長年にわたる積極的な活動が認められ、指導者組織及び育成団体の部で表彰されました。



国神（くにかみ）遺跡発掘調査現地説明会が開催されました（行方市行方）

2月19日（日）、国神遺跡の発掘調査現地説明会が開催され、地域の方々をはじめ、県内各地から130名を超える方々が来跡しました。

説明会では、出土した縄文土器、奈良・平安時代の須恵器などの展示や、竪穴住居跡・土坑、今回の調査で初めて知ることが出来た城郭跡などの発掘調査の成果が報告されました。参加された方々は、興味深く耳を傾け、遠い古代の生活に想いを巡らせていたようです。

熱心に見学する参加者の方々

出土した縄文土器　→

◇2月21日には、行方小学校の5・6年生の生徒たちが、見学に訪れ、調査員による説明を受けました

今月の文化会館スケジュール

4月

日	曜	催し物	主　催	開　演	入場方法
1	土	北浦中吹奏楽部演奏会	北浦中吹奏学部	13:30～	無　料
15	土	名作まんが映画会	映光社	13:30～	自由席　900円

◇利用案内◇　詳しくはお問い合わせください

開館時間　午前9時から午後10時まで
休館日　毎週月曜日・年末年始　※その他臨時休館となる場合があります
使用するには　申込み期間→使用日の6ヶ月前から5日前まで
受付は月～金（祝日除く）午前9時～午後5時までです。
問合せ先　生涯学習課（北浦公民館内）　0291－35－2908

市報行方第８号／発行・編集行方市秘書広聴課／〒311-3892 茨城県行方市麻生1561－9 ☎(0299)72 - 0811 Fax(0299)72 - 2174 URL http://www.city.namegata.ibaraki.jp/ E-mail name-info@city.namegata.lg.jp

フォトギャラリー

color 400

皆さんのステキな表情を掲載するコーナーです！

霞ヶ浦ふれあいランド

立志式（北浦中）

子どもの家「菫の苑」

☆☆☆投稿お待ちしています！☆☆☆

市民の皆さんの情報・写真を募集しています。自薦他薦は問いませんので、どしどし応募して下さい。

宛先　〒311-3892　行方市麻生1561-9　行方市役所麻生庁舎「市報行方」係まで　☎0299-72-0811

ココとbshot

右から　荻（おぎ）　冠王（かんき）くん（２歳）
久美子さん（母）　哲城（さとき）くん（中２）
礼希（らいき）くん（小５）　剛起（たけき）くん（高１）
彩記（あやき）さん（中３）
父　祐一さん（玉造甲）

荻さんのお宅はスーパーを経営し、お弁当の配達もしています。

お子さんは四男一女、上の子４人が柔道を習うスポーツマン兄弟。２歳の冠王くんのお守りをしながら、夜はお店の弁当作りの仕込みを手伝う、家族思いの子どもたちです。お母さんの夢は、料理教室を開くことだそうです。

行方市は平成18年度から鹿島アントラーズホームタウンに参画します。

2006年、ホームタウンの子どもたちにBIGなお知らせ

アントラーズホームタウンキッズパス

アントラーズホームゲーム年間無料パスをホームタウンの小学生全員にプレゼント！

4月12日のホームゲームよりいよいよスタート！

友だちみんなでアントラーズを応援に行こう!!

「行ったことのある人にしかわからない」それが、カシマスタジアムでアントラーズ戦を観戦する楽しさ！　間近でみる迫力あるプレー、選手の表情だけではありません。サポーターの地響きのような応援、ふれあい、コンコースで開催されるイベント参加やグルメめぐりにショッピング・・・。そんなサッカー観戦の楽しさを1人でも多くの子どもたちに体感してもらいたいという願いを込めて、アントラーズホームタウンの小学生全員に『アントラーズホームタウンキッズパス』をプレゼントします。

これさえあれば、4月12日の川崎フロンターレ戦以降にカシマサッカースタジアムで開催される全ホームゲームに無料で入場できます。アントラーズ大好きという皆さんも、いままで一度もカシマスタジアムに来たことのない人も、今年はみんな一緒に何度でもアントラーズを応援に来てください！そこから、1人でも多くの次世代のアントラーズサポーターが誕生してくれることを願っています。

■配布対象
ホームタウン鹿嶋市、神栖市、潮来市、鉾田市、行方市の小学校に在籍する児童全員（2006年4月時点）

■配布方法
各小学校を通じて配布

■対象ゲーム
4月12日以降、カシマサッカースタジアムで開催される2006年アントラーズ全ホームゲーム

■対象席
サポーターズシート

行方市　面積166.33km²／人口40,524人（－52）／男20,122人（－22）女20,402人（－30）世帯11,409世帯（＋2）　３月１日現在（　）内は前月比